

# 「ベトナム投資セミナー」のご案内

国際機関日本アセアンセンター

ベトナムは、中国に集中した生産拠点分散化の候補地として注目され、外国からの直接投資も急増しています。2006年のベトナムへの外国からの直接投資額は120億ドル、07年は、200億ドルを突破し、08年1-12月では、前年と比較して約3倍の640億ドルに達しました。日本からの直接投資額についても、06年には14億ドル、07年には13億ドル、さらに08年には、72億ドルと急増しています。

このようにベトナムへの外国投資が好調に推移している背景には、安定した政治、豊富で優秀な労働力、外国企業にとっての地理的なメリットに加えて、ベトナムが「共通投資法」「統一企業法」等投資関連法を整備し、投資環境の改善をより一層図っていることが挙げられます。また、WTO加盟により、多くの品目の輸入関税が引き下げられ、外国資本の金融・保険・流通・通信分野等への市場参入も段階的に可能となったこともベトナムの魅力を増す要因となっています。日本企業にとってもベトナムは、8500万人の市場、中国からのリスク分散先、ASEAN内での生産基地再構築先、委託生産・加工先等として、非常に魅力的な投資先であるといえるでしょう。

今回のセミナーでは、外国投資担当の計画投資省ドン副大臣に最新のベトナム投資誘致政策をご説明頂くほか、タンロン工業団地を開発している住友商事様に最新のベトナムの工業団地事情につきご講演いただく予定です。

日時	2009年11月25日(水) 午後1時30分～4時15分 (受付開始：午後1時)
場所	ザ・プリンスパークタワー東京 地下2F「Convention hall FG」 港区芝公園4-8-1 Tel: 5400-1111 <a href="http://www.princehotels.co.jp/parktower/access/index.html">http://www.princehotels.co.jp/parktower/access/index.html</a>
講演 予定者	➤ ベトナム計画投資省副大臣 ダン・ファイ・ドン (ベトナム投資誘致政策：30分) ➤ ベトナム外国投資庁副局長 ブイ・クオック・チュン (ベトナム投資環境：40分) ➤ 住友商事(株)海外工業団地部代表 (日本企業にとってのベトナム投資環境/最新工業団地事情:40分)
主催	国際機関日本アセアンセンター、ベトナム計画投資省
後援	駐日ベトナム大使館、JETRO(予定)
定員	200名(定員になり次第締め切ります。)
通訳	ベトナム語—日本語逐次通訳
参加費	無料
申込み	日本アセアンセンターウェブサイトよりお申し込みください。 電話・メール・ファックスによるお申し込みは受け付けておりません。

☆ 講演者・講演内容は、変更になる可能性がある旨、あらかじめご了承ください。